３）グループ討議　気づき・感想の共有

ヒアリングを通じて、理解したこと、ゲストにさらに聞いてみたいこと、新たな気づきなどについて、委員相互で共有しました。

＜発表＞

１班

- 各ボランティアグループの情報公開はどうなっているのか。
- 市民は、市民活動の情報を受け取る力を養っていく必要がある。
- ＮＰＯの活動においても、市民をいかにまきこむかが必要である。

２班

- 市民活動情報のオープン化が必要。
- ＮＰＯ以外にも、町内組織があるが、お互いがうまく絡み合っていない。人間関係が市民活動のポイント。キーマンの育成が必要。
- ＮＰＯ間での議論の場をもっと、設ける必要があるのではないか。
- 若い世代の参加の工夫はどうしたらいいか教えていただきたい。
- 地域の人がＮＰＯを受け入れる仕組みは、何かないか。

３班

- ＮＰＯの横の連携は、あるのか。
- 人材、資金の不足は、どう解消していくのか。
- 各団体の行政のかかわりはどうか。

４班

- ＮＰＯの問題点がわからない。活動内容、経営実態はどうか。ＮＰＯは何なのか。
- ＮＰＯがどこにどのくらいあるのか、知らされていない。

（まとめ）

- 情報公開のありかた、現状
- 各団体ごとの横の連携
- そもそものスタートの意識
- ＮＰＯの経営実態、ボランティアグループとの違い
- 人材不足／資金不足
- 若い人の参加をどうするか
- ＮＰＯとして地域の人に何を求めるか。（行政・個人）